

三穂田町野田地区において、人と農地の問題のための会合が行なわれ、その結果に基づき人・農地プランを更新したので、下記のとおり公表する。

令和5年8月25日

郡山市長 品川 万里
(公 印 省 略)

記

1. 会合の対象とした区域

三穂田町野田地区

2. 会合の結果を取りまとめた年月日

令和5年8月25日

3. 今後の地域の中心となる経営体の状況

○ 経営体数

個人 10 経営体

法人 1 経営体

○ 農地の集積面積

105.69 h a (区域内の農地面積)

4. 地域農業のあり方

三穂田町野田地区の水稲作付けについて、効率よく農作業のできる環境づくりのために中心となる経営体に農地の集約を図るとともに、農作業が困難となった場合、中心となる経営体に農作業を任せられる体制づくりを目指す。

また、現在きゅうり、ニラ等の施設野菜栽培に取り組んでいるが、今後新たな作物栽培に取り組むとともに、畜産業を継続し、水稲との複合経営化を進めていく。

なお、地区外からの入作農家等、今回プランに参加していない農業者については、プランに参加するよう継続的に働きかけるとともに、定期的に意見交換の機会を設定するなど、このプランがより充実したものとなるよう努めていく。